



にじの郷たにやま通信

2018年 8月発行 第26号

発行責任者/理事長 久保 正和 鹿児島市中山町5028番地80 電話099-267-3977



1998



2018

目次

法人設立20周年記念祝賀会について	P1
鹿児島虹の福祉会20年の歩み	P2
虹の福祉会20年の事業展開と今後の展望	P3
2018年度事業計画	P6
2017年度事業及び決算報告	P7
その他	P8

法人設立20周年記念祝賀会を開催しました ～ 20年の歩みを確信に新たな一歩を～

法人設立20年を迎え、去る6月26日、鹿児島市谷山の奄美の里で、法人設立前からご尽力いただいた「すすめる会」世話人や歴代役員、地域の皆さんや関係する諸団体など、多数の方にご臨席いただき、盛大に20周年記念祝賀会を開催しました。オープニングでは「虹のかけ橋」(茂山忠茂作)が朗読され、久保正和理事長の挨拶では、法人設立とその後の運営に携



鹿児島虹の福祉会
久保 正和 理事長
(開会あいさつ)



鹿児島虹の福祉会
木田 博文 副理事長
(閉会あいさつ)



鹿児島医療生協
水谷 吉伸 副理事長
(乾杯あいさつ)

わっていただいた方々への感謝とねぎらいの言葉が述べられ、厳かに会がはじまりました。会では多くの方から祝辞を賜り、20年の歩みへの確信と新たな一歩への勇気をいただきました。これからも、自覚と責任をもって利用者や家族、地域の皆様のか

け橋となれるように努力していきたく考えています。引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

鹿児島虹の福祉会 20年の歩み

- | | | | |
|--|---|--|--|
| <p>1990
平成2年</p> <p>1991
平成3年</p> <p>1994
平成6年</p> <p>1995
平成7年</p> <p>1996
平成8年</p> <p>1997
平成9年</p> <p>1998
平成10年</p> <p>1999
平成11年</p> <p>2000
平成12年</p> | <p>2月 医療生協 臨時総代会で特養ホームづくりを掲げ「高齢者問題研究会」を設置して検討を開始</p> <p>12月 医療生協 「在宅福祉の充実を求める陳情署名」提出</p> <p>2月 医療生協 臨時総代会で、高齢者施設の開設にむけて「検討(推進)委員会」を設置し準備をすすめることを決定</p> <p>11月 高齢者づくりを推進する会第1回世話人会</p> <p>12月 高齢者づくりを推進する会結成 一万人署名の取り組み</p> <p>5月 陳情署名(10500筆)を県と市に提出</p> <p>1月 「推進する会」から「すすめる会」に名称変更</p> <p>5月 1億円募金の取り組み開始</p> <p>7月7日 社会福祉法人設立認可の通知</p> <p>7月9日 社会福祉法人鹿児島虹の福祉会設立登記</p> <p>9月25日 特養ホーム起工式</p> <p>10月1日 特別養護老人ホームにじの郷たにやま(定員50名)事業開始</p> <p>11月1日 在宅介護支援センターにじの郷たにやま委託事業開始</p> <p>ショートステイ(12名)・デイサービスセンターにじの郷たにやま(25名)事業開始</p> <p>鹿児島市訪問給食事業・ふれあい会食事業委託開始</p> <p>3月 訪問介護員2級養成研修事業開始</p> <p>4月1日 介護保険指定事業所へ移行</p> <p>4月 陶芸教室開始</p> <p>5月 ヘルパーステーションにじの郷たにやま事業開始</p> <p>6月 習字教室開始</p> <p>ふれあい会食開始</p> <p>7月 ゆうあい訪問給食開始</p> <p>10月 第1回秋まつり開催、家族会開催</p> | <p>2001
平成13年</p> <p>2003
平成15年</p> <p>2004
平成16年</p> <p>2005
平成17年</p> <p>2006
平成18年</p> <p>2007
平成19年</p> <p>2009
平成21年</p> <p>2010
平成22年</p> <p>2012
平成24年</p> <p>2013
平成25年</p> <p>2015
平成27年</p> <p>2017
平成29年</p> <p>2018
平成30年</p> | <p>6月 デイサービスにじの郷 利用定員30名へ</p> <p>3月 デイサービスにじの郷 利用定員35名へ</p> <p>4月 デイサービスにじの郷 利用定員40名へ</p> <p>7月 鹿児島市宅配給食事業 夕食の配食開始</p> <p>3月 認知症対応型デイサービスセンターにじの郷たにやま・本町開設 定員10名</p> <p>5月 訪問入浴センターにじの郷たにやま開設</p> <p>4月 特養ホーム「ユニット福」20床増床 定員70名へ</p> <p>5月 デイサービス・本町 定員12名へ</p> <p>4月1日 にじのさと保育園開園(定員60名)</p> <p>11月 にじのさと保育園認可定員20名増、定員80名へ</p> <p>4月 にじのさと保育園の定員10名増、定員90名へ</p> <p>11月 特養ホーム増床(ユニット幸)20名、定員90名へ</p> <p>4月 ケアハウスにじの郷小松原開設(定員29名)</p> <p>4月 にじのさと保育園定員100名へ</p> <p>9月 ケアハウスにじの郷小松原第1回小松原一丁目交流会開催</p> <p>1月 改正社会福祉法にもとづく定款変更</p> <p>10月 小規模多機能ホームにじの郷たにやま開設</p> <p>6月 法人設立20周年記念祝賀会</p> |
|--|---|--|--|

法人設立20周年記念祝賀会でご祝辞等をいただいた皆様



鹿児島医療生協 理事長
駿河 保彰 様



鹿児島市谷山福祉部 部長
田中 公弘 様



鹿児島市老協 会長
新田 美和 様



上川路 長生 様



生協コープかごしま 理事長
松蘭 孝夫 様



鹿児島民医連 会長
橋元 高博 様



中山地区民生委員会 会長
西田 一男 様

同日開催された評議員会で設立当初から監事を務めていただいた上川路長生氏が退任されたことを受け、祝賀会の最後に感謝状を進呈しました。長きに渡り支えていただきましてありがとうございました。

虹の福祉会20年の事業展開と今後の展望

特別養護老人ホーム にじの郷たにやま



▲菜の花観賞



▲桜花見

▼ご家族と一緒に秋観賞



特別養護老人ホームは、常時介護が必要で、自宅での介護が困難な高齢者が、日常生活の介助、機能訓練、健康管理などを受けながら生活する施設として、1999年10月に開設しました。

私達は、利用者が「最期までその人らしく、生き抜くことを支えること」、その人らしさに迫り、『人の温もりのある空間』の中で生活できること、その人の持っている生命力を尊重しつつ、自然で苦痛のない穏やかな最期を迎えることができるように支援することだと考えています。

これからも、特養ホームが入居者様の「最後の砦」であるべく、「終の住処」としての役割を果たせるよう、頑張っていきたいと思えます。



▲保育園児との交流会

「終の住^つ処」としての役割を果たすために

ケアハウス にじの郷小松原



▲小松原1丁目交流会入居者様への感謝を込めて



▲町内会の防犯パトロールに毎月参加



▲地域との交流 町内会夏祭り



ケアハウスは2012年4月に地域密着型サービス事業所(入所定員29名)として小松原1丁目に開設しました。

地域密着型サービスの創設理念は、「要介護状態になっても、できる限り住み慣れた地域での生活が継続できるように、地域ぐるみで支援する」ことです。

ケアハウスでは開設時より小松原1丁目町内会に加入し、地域との連携強化につとめ、町内会、民生委員、ボランティアの方々との交流を積極的に行ってきました。

今後も、入居者様、ご家族様の満足度を高め、地域から信頼される施設づくりを目指してまいります。



▲コスモス園にて記念撮影

地域との結びつきを強め、「絆」を深める

虹の福祉会20年の事業展開と今後の展望

デイサービスセンター にじの郷たにやま



デイサービスセンターにじの郷たにやまは、ご自宅から通いながら介護、日常生活の機能訓練、様々なレクリエーションのサービスを行う施設で、1999年に開設しました。家に引きこもりがちにならないように社会交流の場を提供して孤独感の解消や心身機能の維持向上にも努めています。



◀ 陶芸教室 ▶ 習字教室

の関わりも深く、利用者様の楽しみとなっています。

個別ケアの充実を目指して

デイサービスセンター にじの郷たにやま・本町



▲ 谷山神社に初詣で



認知症対応型デイサービスは、認知症のある利用者様が、ご自宅において可能な限り自立した日常生活を営むことができるように、必要な日常生活上の世話や機能訓練を行う施設で、2005年に開設しました。

昨年から、美容室に連れて行くご家族の負担を軽減するために、訪問理美容を開始しました。



▲ 地域での出張学習会

今後も、認知症がある方が住み慣れた地域で暮らせるよう、取り組んでいきたいと考えています。

認知症のある方が住み慣れた地域で暮らせるように

小規模多機能ホーム にじの郷たにやま



▲ 錦港湾公園にて



▲ 園芸活動



▲ 慈眼寺公園にて



小規模多機能ホームにじの郷たにやまは、鹿児島県が指定する「小規模多機能型居宅介護」として、2017年に開設しました。

通いサービス、訪問サービス及び宿泊サービスを柔軟に組み合わせたサービスの提供を一体的にできるのが特徴です。

今後も、地域密着型サービスならではの社会との関わ

りが持てるような支援、地域に目を向け地域に根ざしたサービスが提供できるように努めていきます。



▲ 保育園児との交流



▲ 近所の真方公園でグラウンドゴルフ

地域密着型ならではの支援を

ヘルパーステーション にじの郷たにやま



▲お部屋も気持ちもきれいに掃除



▲おいしい料理、栄養バランスでプロの味へ近づけます

訪問介護は、訪問介護員が利用者様のご家庭に伺って、安心した生活を送るお手伝いをする事業所として2000年に開設しました。

今後も専門性を用い、より質の高いサービスを提供し、ご利用者様が、安心してご自宅で生活できるよう支えられる事業所をめざしていききたいと思っております。



▲安心・安全のために身体介護の勉強会

安心した在宅生活を支えられる事業所をめざして

介護支援センター にじの郷たにやま



▲週1回の定例会議
(情報交換・事例検討・学習会)

▼電話相談



住み慣れたわが家で自分らしく、心豊かな生活を送れるよう、また、人間の尊厳と基本的人権を重視した介護サービスの提供ができるようにと、1999年に開設しました。



▲担当者会議

今後も皆様に信頼され、必要とされる事業所として、地域の相談窓口としての機能を果たし、地域を支える一事業所としての役割を担っていきたく考えています。

地域に必要とされる相談窓口をめざして

にじのさと保育園



▲絵本の世界へ行ってきました



▲地域の方の畑で芋ほり



▲異年齢でみかん狩り

にじのさと保育園は、「5つの保育目標」を掲げ、それぞれの年齢にそった保育を行うことを目指し、2007年に開設しました。

保育園は子どもを預かるだけのところではない、親も子もみ

んなが育ちあうところです。人間の土台をつくる大事な乳幼児期、この貴重な時間をこれからも大切に積み重ねていきたいと思っております。



▲特養ホーム 秋まつり出演



▲高校生について小学生とサッカー交流

5つの保育目標

- 健康でたくましく、しなやかな身体を持つ子ども
- 自分の考えや思いを表し、友だちの思いも大切にできる心やさしい子ども
- 友だちと仲良く遊び、共に学ぶ明るい元気な子ども
- 美しいもの、正しいものに感動できる感性豊かな子ども
- 平和を愛し、生命を大切にする子ども



▲運動会で竹馬でダンス

今こそ輝け、子ども時代

「3か年計画」 の最終年度

事業の安定を基盤に飛躍の年に

2018年度は「3か年計画」の最終年度として、また法人設立20周年の記念すべき年度として、一大飛躍を成し遂げる年と位置づけています。今年度は診療・介護・障害のトリプル報酬改定と、第7期介護保険事業計画をはじめとする政府の医療・介護制度改革がいつせいにスタートする年です。加えて、「我が事・丸ごと地域共生社会」の実現に向けた取り組みが本格化していく時期でもあります。私たちは、政府の政策の大きな流れをとらえ、法人の運営理念を諸活動に活かし、「無差別・平等の地域包括ケア」の実現に向け、地域住民の要求に沿った事業の展開と安定化に取り組みます。また、事業と運動を担う人づくりに取り組みます。

＜事業運営の基本事項＞

- 1) 「虹の福祉会3か年計画」の3年目の年として、計画に掲げた各課題を推進します。
- 2) 介護・保育サービスの向上を図り、サービス提供体制を充実し、より多くの利用者にサービスの提供を行います。電子カルテをフルに活用し、個別ケアを充実させます。
- 3) 小規模多機能ホームの運営を軌道に乗せるとともに、「地域包括ケア」づくりに対応する新たな地域福祉貢献の取り組みをすすめます。
- 4) 既存事業の安定的な運営と赤字事業所の経営対策を強化し、経営環境の厳しさが続く中で、地域福祉の様々な事業を持続的に展開するための経営基盤を強めます。
- 5) 職員の業務力量の向上とともに、業務基準手順の見直し改善を推進します。
- 6) 法人・事業所運営に責任を持つ幹部・管理者体制づくりをすすめます。法令遵守、法人統治を強め、職責者の権限と責任を明確にした業務運営を行います。



＜事業展開の重点課題＞

- ① **介護活動の基本**に「介護過程の展開」を位置づけ、個別ケアの充実と安全性の向上に取り組みます。電子カルテを活用し、日常の介護業務の実践記録をアセスメント情報として収集し、介護計画の充実につなげます。多職種参加のサービス担当者会議を重視し介護計画の練り直しなど個別ケアの推進に役立てます。また認知症ケアやターミナル期のケアの充実に取り組みます。口腔ケア、栄養管理の充実やノーリフトケアの徹底に努めます。職員体制を整え、各事業所で多様なニーズに応えられるようにします。地域密着型事業では地域との交流を進展させ、事業所の地域での役割を發揮します。特養ホームやデイサービスでは、町内会活動をはじめ地域との交流をすすめます。在宅ケアでは家族への支援のあり方を検討し、様々なニーズの早期把握と早期対応に役割を果たします。地域の介護力を高める取り組みの橋渡し役を担い、地域包括ケアの一翼を担います。
- ② **保育事業**については、保育士を確保し、入所定員の受け入れと安定した保育園運営を目指します。保育活動の更なる充実と質の向上と合わせて保育士がやりがいを感じ、働き続けられる職場づくりをめざします。園児、保護者、保育者が三位一体となって、コミュニケーションを通じた相互理解と連携強化に努めます。
- ③ **管理運営**については、職員の採用対策を強化し定員計画に基づく職員体制の安定的な確保に努めます。組織統治(ガバナンス)を強め、日常業務運営での責任と権限を明確にし、適正で迅速な事業所運営をすすめます。職責者研修など各種研修を充実させ、自覚と責任ある人づくりに努めます。業務基準・手順を見直し、専門職の役割を深めます。すべての事業で質の向上と目的ややりがいを持って働き続けられる環境整備に努めます。
- ④ **経営管理**については、事業所責任者による予算管理を徹底し経営管理を強めます。事業の発展と継続のため、すべての事業所で経営改善と黒字化に取り組みます。
- ⑤ **法人運営**については、改正社会福祉法にもとづく法令や諸規程に対応して適正な運営をすすめます。内部監査体制の整備をすすめ、第三者評価を受審します。
- ⑥ **地域福祉への貢献**については、地域包括支援センターとの連携を強め、医療生協、コープかごしまの組合員活動と共同した取り組みを展開し、地域福祉への貢献活動をすすめます。「地域交流スペース」づくりや、ボランティアの組織づくり等について検討をすすめます。

2017年度事業及び決算報告

【介護事業】

- 施設介護では、終末期のケアの充実をはかり、残された貴重な日々を充実して過ごせるよう支援を進めました。ケアハウスでは入院も少なく安定した運営となりました。
- 居宅介護事業では、小規模多機能型居宅介護事業を開設し、利用者の生活や要望にあった新たなサービスを提供できるようになりました。
- サービスの選択肢(量)が増える中で、利用者及び職員の確保が大きな課題となっています。

【保育事業】

- 保育の「安全・満足」を高めるため、保護者や関係機関との連携をはかり、充実した保育をめざしました。
- 保育士の採用は一定進みましたが、未だ十分な確保には至らず一時保育事業は実施できませんでした。

【管理・運営】

- 介護事業の質を管理する仕組みづくりとして介護サービス委員会を設置し、専門学校教師と連携した職員の意識調査に取り組みました。
- 資格取得や各種研修会に職員を積極的に派遣しました。保育園では保育士処遇改善加算に対応して職責者職務分掌規定を整備しました。
- 接遇の向上のため接遇力向上月間に取り組み、外部講師を招いての学習会にも取り組みました。
- 改正社会福祉法に対応し、定款等の諸規程の整備を進めました。
- 介護・保育の学生実習やボランティア体験などの受け入れを積極的に行いました。

【決算報告】

- 当期活動増減差額は52,529千円となりました。国庫補助金等の取り崩しを除いた増減差額は26,798千円でした。

2017年度事業報告・決算(概要)

貸借対照表(2018年3月31日現在)

(単位:千円)

科目		科目	
流動資産	397,506	流動負債	122,415
現金預金	278,723	事業未払金	24,118
事業未収金	115,444	1年以内返済借入金	66,718
その他	3,339	その他	31,579
固定資産	1,867,742	固定負債	357,660
基本財産	1,708,192	設備資金借入金	332,743
建物・建物附属設備	1,000,366	リース債務	614
土地	707,826	退職給付引当金	16,743
その他の固定資産	159,550	長期預り金	4,500
		負債合計	480,076
		純資産	1,785,172
		次期繰越	848,061
		(うち当期活動収支差額)	52,529
資産合計	2,265,249	負債及び純資産の合計	2,265,249

2017年度事業収支決算(2017年4月から2018年3月)

(単位:千円)

	予算	実績	予算比
介護保険事業収益	724,933	698,580	96.4%
保育事業収益	119,869	111,905	93.4%
障害福祉サービス等収益	240	0	0.0%
ケアハウス収益	45,958	45,325	98.6%
その他事業収入	0	0	
経常経費寄附金収益	240	246	102.5%
サービス活動収益計	891,240	856,057	96.1%
人件費	568,303	535,082	94.2%
事業費	128,067	120,790	94.3%
事務費	107,352	109,417	101.9%
利用者負担軽減額	842	1,010	120.0%
減価償却費	61,024	62,277	102.1%
国庫補助金等特別積立金取崩額	△24,154	△25,731	106.5%
サービス活動費用計	841,435	802,846	95.4%
サービス活動増減差額	49,805	53,211	106.8%
サービス活動外増減差額	383	129	33.7%
経常増減差額	50,188	53,340	106.3%
予備費	7,360	0	
会計基準当期増減差額	42,828	52,529	122.7%
次期繰越増減額	804,531	804,531	100.0%
国庫補助金関係除く増減差額	18,673	26,798	143.5%

※2018年5月22日:第1回理事会、6月26日:第1回定時評議員会にて承認

2018年度予算概要

2018年度事業収支予算(2018年4月から2019年3月)

(単位:千円)

	予算	前年実績比
介護保険事業収益	751,762	107.6%
保育事業収益	121,365	108.5%
障害福祉サービス等収益	120	
ケアハウス収益	44,166	97.4%
介護職員初任者研修収益	0	—
経常経費寄附金収益	240	97.6%
サービス活動収益計	917,654	107.2%
人件費	575,866	107.6%
事業費	125,407	103.8%
事務費	109,880	100.4%
利用者負担軽減額	1,043	103.3%
減価償却費	68,554	110.1%
国庫補助金等特別積立金取崩額	△24,916	96.8%
サービス活動費用計	855,835	106.6%
サービス活動増減差額	61,818	116.2%
サービス活動外増減差額	27	20.9%
経常増減差額	61,845	115.9%
予備費	7,180	—
会計基準当期増減差額	54,665	104.1%
国庫補助金関係除く増減差額	29,748	111.0%

※2018年3月20日:第6回理事会にて承認

2017年4月～

ご来訪いただいたボランティアの皆様 (敬称略)

- 合唱団「風」
- 中山地区民生委員会
- 宇宿地区民生委員会
- 鹿児島医療生協 組合員
- ボランティアサークルさわやか会
- 紅友会・琉球乙女
- 桜さくら会
- ビューティーコンシェルジュ ラシュレ
- 寿流
- ブルーシエル
- とびくまバンド
- 茶園みどり様
- 下尾芳子様
- 小山義方様
- 崎田信喬様
- 富山勝次様 (他3名様)

ありがとうございました。

寄附をいただいた方々 (順不同)

2017年4月から2018年3月まで

陽だまり様 外口 禮子様 中島 京子様
西 美都里様 岩元 世徳様 稲盛 初枝様
高田 壽様 高城 慶子様

誠にありがとうございました。

保育園の新しい園庭が完成しました

特養ホーム東側にこの度保育園の新しい園庭が完成し、7月19日ホームの入所者を交えて開庭式を行いました。新しい園庭は、ゴムチップを使用したトラックを備え、トラック内側は芝を敷き、子どもたちがケガをしないよう配慮されています。また、園庭には園児が上れるぐらいの木もあり、この夏からは楽しく体力づくりができそうです。



にじの郷たにやま

鹿児島虹の福祉会
設立20周年記念

第19回
秋まつり
のご案内

お楽しみが
いっぱい!!
家族みんなで
おこし
ください!

とき **2018年9月29日(土)**

ところ **にじの郷たにやま** 鹿児島市中山町5028番地80



社会福祉法人 鹿児島虹の福祉会

- 特別養護老人ホームにじの郷たにやま (ショートステイ併設)
- デイサービスセンターにじの郷たにやま
- ヘルパーステーションにじの郷たにやま
- 介護支援センターにじの郷たにやま
- 本部
〒891-0105 鹿児島市中山町5028番地80
TEL.099-267-3977 FAX.099-267-3180
- ケアハウスにじの郷小松原
〒891-0114 鹿児島市小松原1丁目15-19
TEL.099-210-5130 FAX.099-210-5223
- デイサービスセンターにじの郷たにやま・本町
〒891-0141 鹿児島市谷山中央3丁目4582番地 谷山中央ビル2階
TEL.099-263-5066 FAX.099-263-5068
- 小規模多機能ホームにじの郷たにやま
〒891-0105 鹿児島市中山町5028番地78
TEL.099-813-8140 FAX.099-813-8141
- にじのさと保育園
〒891-0105 鹿児島市中山町5028番地87
TEL.099-263-1202 FAX.099-263-1208

にじの郷マップ

